

女性の就業継続支援【鳥取県】

個別事業費	13,927 千円
交付金額	6,622 千円

地域の実情と課題

働く女性の就業継続のため、妊娠・出産後も安心して職場復帰することができ、またキャリアアップを目指せる職場環境整備のほか、出産・育児・介護等による離職防止に取り組む企業を支援する必要がある。

事業の特徴

働きやすく就業継続しやすい職場環境の充実化を目指し、専門員による企業訪問で個々の課題を把握し、社会保険労務士や介護支援コーディネーター等を派遣して就業規程の整備や介護と仕事の両立を後押しする助言などの支援策を講じる。

事業の効果

県内企業に人材確保や定着、働き方改革に関する機運が高まる中、ニーズに応じた支援を行うことで、在宅勤務制度など多様な働き方の導入をはじめ、仕事と育児、介護との両立支援制度を充実させ、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業が増えている。

○鳥取県男女共同参画推進企業認定数
1,007社(R5)→1,100社(R6)

目的・目標

- 鳥取県男女共同参画推進企業認定数
1,100社(R6) ※目標値1,150社(R7)
- 輝く女性活躍パワーアップ企業登録数
375社(R6) ※目標値500社(R7)
- 県内企業の管理的地位の女性割合
(従業員10人以上) 28.9%(R5) ※目標値30%(R7)
(従業員100人以上) 27.6%(R5) ※目標値30%(R7)

連携団体

- ・鳥取県男女共同参画推進企業認定委員会
(鳥取大学、鳥取労働局、商工団体、労働組合の職員で構成)
- ・経済団体・労働団体(鳥取県中小企業団体中央会他)
- ・県内市町村(男女共同参画担当)

今後の課題

妊娠・出産後も安心して職場復帰ができ、就業継続しやすい環境づくりを進める必要がある。また、育児・介護休業法等に基づく取組の促進や相談支援の充実等により、性別に関わりなく働きやすく就業継続できる職場環境づくりを充実させていく。

事業の概要

(1) 介護支援等コーディネーター派遣による介護との両立に向けた助言、セミナー開催

介護と仕事の両立に向けた初動対応を確認できるチェックツールのほか、介護の実態やリスクを把握できるチェックシートの活用を進めながら、介護に直面したときの対応や介護保険制度等を知るセミナーの開催など、介護と仕事の両立における助言を希望する企業にコーディネーターを派遣し、相談支援を実施した。また、企業の職業家庭両立推進者や人事・総務担当者に対して、介護離職防止等に関する知識や理解促進を図る研修会を開催した。

＜コーディネーター派遣＞ 派遣企業数：4社 活動回数：12回（うち電話5回）

＜研修会の開催＞ 開催数：7回 参加者数：計145人

(2) 企業訪問等による就業規則整備等支援

男女共同参画推進企業及び輝く女性活躍パワーアップ企業の新規開拓、取組推進のためのフォローアップや企業の女性活躍推進のため、専門職員（会計年度任用職員）を配置し、専門職員による企業訪問等を通じた企業の課題や要望把握を行なった。また、専門家（社会保険労務士）等と連携し、社員のニーズに応じた育児・介護休業や各種ハラスメント防止等の就業規則整備支援など、就業継続しやすい環境整備を支援した。

専門家派遣決定件数：62件

(3) 課題対応研修の実施

男女共同参画推進企業の経営者、人事・労務担当者向けに女性活躍に資する取組や労働関連制度のフォローアップのほか、多様な価値観、社会の変化に伴う新たな課題に対して理解を深める研修を実施した。

＜第1回＞ 【演題】多様な人材を活かす組織づくり推進セミナー

【講師】鳥取大学地域学部 教授 小林 勝年氏 【参加人数】合計84人 ※オンライン配信あり

＜第2回＞ 【演題】アンコンシャス・バイアスについて知ろう！～組織の力を向上させるためのヒント～

【講師】はっぴい きゃりあ 代表 越野 由美子 氏 【参加人数】合計98人 ※オンライン開催

(4) 育児休業中女性のキャリア継続形成支援

育児中の女性への子育て関連の各種イベント企画・実施や母親同士の交流の場を提供する県内の既存地域コミュニティ（県内の任意団体が運営）を活用し、育休取得女性に対して、孤立化の防止や職場復帰後のキャリア継続形成に向けた支援を実施した。また、子の出生予定男性向けの家事育児に関する知識・技能習得の動画作成や研修を実施した。

キャリア継続・形成プログラム参加者：のべ63名、効果検証者：5名 企業版父親学級の開催数：4社